

令和7年度職員提案 審査結果一覧表

1 改善報告 全提案数 11件

・入賞 1件

	件名	内容
1	年末調整の電子化	現状の扶養親族届は、電子配信することで紙の配付を無くし、申告自体はLoGoフォームを利用した電子申請とした。 フォーム内に関数を組み込むことでフォーム上での所得計算や保険料の計算を自動化させた。 また、条件設定により、扶養等必要な情報があれば入力箇所が表示される様作成した。 管理側では申告データを比較するエクセルを作成し、現状、翌年度との比較できるようにした。 保険料控除申告については、各個人へ訂正後のデータを電子配信した。

・奨励賞 2件

	件名	内容
1	全国銀行協会規定フォーマットへの振込データ変換ツール	振込用のシステムがない事務に対し、総合振込用紙での振り込みから、ExcelのVBAマクロ機能を使い、振込一覧表から全国銀行協会規定フォーマットへ変換し振込データを作成。
2	学校給食費未納者の納付について	学校給食費の未納者を、学校在籍中の過年度分から学校給食センターで徴収業務を移行。 過年度分の学校給食未納分の徴収を、児童手当からの公金振替が実施できるよう、給食申込書等の規則改正、保護者からの各書類の提出、子育て支援課との協議を実施。令和7年2月支給分の児童手当より公金振替を実施した。

2 自由提案 全提案数 50件

・奨励賞 4件

	件名	内容	提案者
1	会計年度任用職員の研修の実施	採用時と適時、対面等による研修を実施する。 内容としては、地方公務員法の概要（服務規律、守秘義務、信用失墜行為の禁止等）、公務員倫理と市民対応の基本、個人情報保護、業務に対する心構えなどが考えられる。	市民課
2	選挙における当日投票時間の短縮について	当日投票時間を2時間短縮し、7時から18時までとする。 現在のところ、千葉県内では、館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町が上記投票時間（7時～18時）としている。（鴨川市、鋸南町は今回の参院選から） また、選挙によって期間は異なるが、期日前投票にて投票の機会は十分確保できていると考えられ、当日投票日のピーク時間帯でないと思われる部分（18時～20時）の短縮は、可能と考える。 近年の働き方改革の流れとも合致すると思われる。	市民課
3	副主査への教育環境の整備	・主査クラスのない係においては、副主査がいる場合は係長の補佐的役割を求められることを基本とし、その仕事内容を通して係長職の仕事を経験するとともに、係長職の負担を軽減する。 ※あくまで基本であり、本人の資質、体調などから補佐的な役割にそぐわない場合は除外する。 ・係長や主査になった際の研修を、複数年副主査を経験した者へと前倒しして参加させる。 ・係長以上が参加する予算ヒアリング、決算審査などに他課も含めて見学ができるようにする。 ・ロールモデルをつくるためにも、副主査と係長・補佐・課長など各階級毎に、複数人での対話の場を用意し、係長になった時に求められる役割や事前に学んでおくこと、苦労しがちなことなど、ディスカッションや情報共有を行う場を設ける。 ・業績評価の目標の1つに研修への参加を盛り込むなど、現時点での業務以外の研修にも参加しやすくする環境をつくる。	資産税課
4	財務規則における消耗品上限額の引上げ	昨今の物価上昇に伴い、各課や出先機関で従来消耗品として扱っていた物品が5,000円以下で買えず、備品として購入せざるを得ないものが増加している。 他市の状況も考慮し、茂原市財務規則第259条第1項を改正し、消耗品の上限額を5,000円以下から10,000円以下に引き上げる。	保育課